



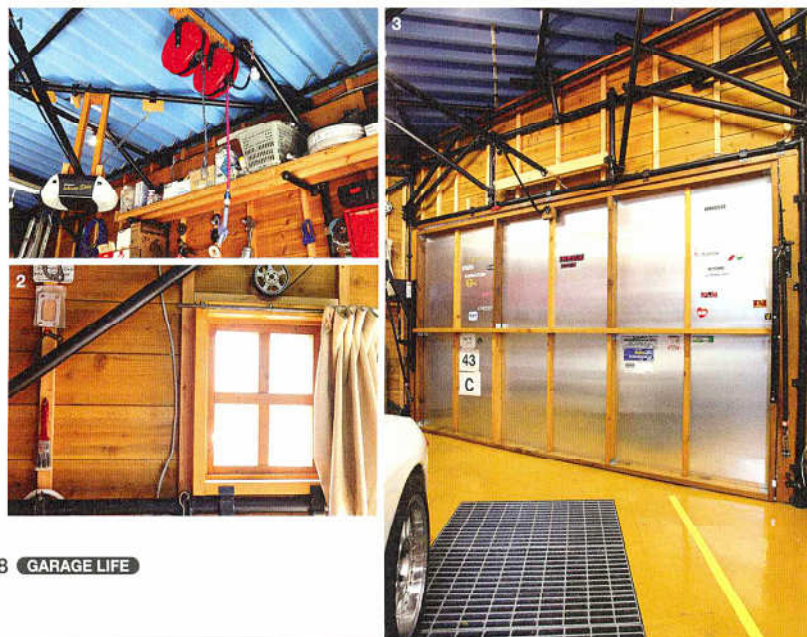
プラスチックシートをアルミニウムで挟んだ合板・デラニウムを使うことでガレージドアも自作。モーターと金具はアメリカから取り寄せた。

05 杉板を張ることも、ガレージドアもDIY。 1枚の紙とアイデアだけで建てたガレージ。

GARAGE LIFE EXAMPLE
A RESIDENCE OF MATSUSHITA

イブを友人2人に手伝ってもらいながら3日で組み上げた。使ったのは市販されている水準器と下げふり。その後、金物屋から仕入れた屋根材(結露防止つき)をクレーンを使って屋根にのせていく作業。下地材に1日、その後屋根に1日を費やした。ここまででおよそ5日の作業と効率よく進んだ。ここまでで、単管パイプのカラーのままだとチープに見えるためにマットブラック塗料で刷毛を使ってパイプの塗装を行った。

その後、ホームセンターで販売している杉材を使って単管パイプとピアスボルトで固定を行う。壁面は予定どおり組んでいけたが、ここで問題になったのがガレージのオーバーヘッドドアである。ちょうど東京ビッグサイトに開催されていたGaragingEXPO



1 / 屋根を支える単管パイプに木材を利用してエアリアルを設置。屋根には結露防止のための防止シートをすべて張った。2 / 窓を開けることで空気が流れるようにウィンドウも設置。窓はガラスではなく強化した塩ビシートを用いている。3 / オーバーヘッドドアは高価で断念。そこで看板屋に教えてもらった軽いデラニウムに木枠を付けて、モーターと接合させてガレージドアを自作した。